

構造改革特別区域計画の変更の認定申請書

平成16年10月15日

内閣総理大臣 殿

北九州市長 末 吉 興 一

平成16年6月21日付で変更認定を受けた構造改革特別区域計画(北九州市国際物流特区)について下記のとおり変更したいので、構造改革特別区域法第6条第1項の規定及び法附則第3条に規定する措置に基づき、構造改革特別区域計画の変更の認定を申請します。

記

1. 変更事項

別紙(特定事業501, 502, 503)及び別紙(特定事業504)のうち次の事項

2. 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者
4. 特定事業の内容

2. 変更事項の内容

別表「新旧対照表」のとおり

(別表)

新	旧
別紙 1 特定事業の名称 501, 502, 503 外国人研究者受入れ促進事業	別紙 1 特定事業の名称 501, 502, 503 外国人研究者受入れ促進事業
2 当該規制の特定措置の適用を受けようとする者 (1) 次の機関との契約に基づいて当該機関の当該特区内に所在する施設において、IT、バイオ、ナノ、ロボティクス、環境・エネルギーの各分野に関する研究を行う業務に従事する外国人 ・国立大学法人九州工業大学 ・北九州市立大学 ・早稲田大学 ・産業医科大学 ・財団法人北九州産業学術推進機構 ・ <u>(株)ジーダット・イノベーション</u> ・ <u>新日鐵化学(株)</u>	2 当該規制の特定措置の適用を受けようとする者 (1) 次の機関との契約に基づいて当該機関の当該特区内に所在する施設において、IT、バイオ、ナノ、ロボティクス、環境・エネルギーの各分野に関する研究を行う業務に従事する外国人 ・国立大学法人九州工業大学 ・北九州市立大学 ・早稲田大学 ・産業医科大学 ・財団法人北九州産業学術推進機構
4 特定事業の内容 次に掲げる機関施設において、IT、バイオ、ナノ、ロボティクス、環境・エネルギーの各分野に関する研究を行う業務に従事する外国人研究者の受入を促進する。なお、各施設はそれぞれ概要記載の分野に関する研究のための中核となる施設である。 機関名：国立大学法人九州工業大学 略 機関名：北九州市立大学 略 機関名：早稲田大学 略 機関名：産業医科大学 略	4 特定事業の内容 次に掲げる機関施設において、IT、バイオ、ナノ、ロボティクス、環境・エネルギーの各分野に関する研究を行う業務に従事する外国人研究者の受入を促進する。なお、各施設はそれぞれ概要記載の分野に関する研究のための中核となる施設である。 機関名：国立大学法人九州工業大学 略 機関名：北九州市立大学 略 機関名：早稲田大学 略 機関名：産業医科大学 略

機関名：財団法人北九州産業学術推進機構
略

機関名：株式会社ジーダット・イノベーション

施設名	所在地	特定分野	施設の概要
株式会社 ジーダ ット・イ ノベー ション	若松区 ひびき の2 - 5 北九州 学術研 究都市 内 情 報技術 高度化 センタ ー	【IT】	LSI 集積回路設計自動化ツールEDA (Electric Design Automation)の研究開発を、北九州市立大学、早稲田大学との産学連携によるコア技術を活用しながら行う。 他

機関名：新日鐵化学株式会社

施設名	所在地	特定分野	施設の概要
総合研 究所	北九州 市戸畑 区大字 中原先 の浜4 6 - 8 0	【IT】 【ナノ】 【環境・ エネルギー】	製鐵プロセスから生み出される芳香族資源。これらを最大限に活用し、豊かな未来社会の実現に必要な素材の継続的供給を使命として、エレクトロニクス、エネルギー、および健康・環境・エコロジー領域でマテリアルソリューション型商品の開発を行う。 【IT】エンジニアリング技術、CEA（構造解析。流動解析）計算機化学をベースに、プロセス設計から分子設計まで、新製品開発の促進を図る。他 【ナノ】芳香族化学を活用した機能性モノマー等の研究開発を行う。 他 【環境・エネルギー】炭素材料開発で培った原料開発技術・組織制御技術と石炭系炭素資源の融合により新規エネルギー関連分野の研究開発を行う。 他

機関名：財団法人北九州産業学術推進機構
略

上記に記載した施設は全て当該研究分野の中核施設である。

上記に記載した施設は全て当該研究分野の中核施設である。	
-----------------------------	--

新	旧								
別紙 1 特定事業の名称 504 特定事業等に係る外国人の入国・在留諸申請優先処理事業	別紙 1 特定事業の名称 504 特定事業等に係る外国人の入国・在留諸申請優先処理事業								
4 特定事業の内容 外国人の活動概要 機関名：国立大学法人九州工業大学 略 機関名：北九州市立大学 略 機関名：早稲田大学 略 機関名：産業医科大学 略 機関名：財団法人北九州産業学術推進機構 略 機関名：株式会社ジーダット・イノベーション	4 特定事業の内容 外国人の活動概要 機関名：国立大学法人九州工業大学 略 機関名：北九州市立大学 略 機関名：早稲田大学 略 機関名：産業医科大学 略 機関名：財団法人北九州産業学術推進機構 略 上記に記載した施設は全て当該研究分野の中核施設である。								
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 1134 315 1171">施設名</th> <th data-bbox="315 1134 416 1171">所在地</th> <th data-bbox="416 1134 539 1171">特定分野</th> <th data-bbox="539 1134 1099 1171">施設の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 1171 315 1476">株式会社 ジーダット・イノベーション</td> <td data-bbox="315 1171 416 1476">若松区 ひびきの2-5 北九州 学術研究都市 内情</td> <td data-bbox="416 1171 539 1476">【IT】</td> <td data-bbox="539 1171 1099 1476">LSI 集積回路設計自動化ツールEDA (Electric Design Automation)の研究開発を、北九州市立大学、早稲田大学との産学連携によるコア技術を活用しながら行う。 他</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	所在地	特定分野	施設の概要	株式会社 ジーダット・イノベーション	若松区 ひびきの2-5 北九州 学術研究都市 内情	【IT】	LSI 集積回路設計自動化ツールEDA (Electric Design Automation)の研究開発を、北九州市立大学、早稲田大学との産学連携によるコア技術を活用しながら行う。 他	
施設名	所在地	特定分野	施設の概要						
株式会社 ジーダット・イノベーション	若松区 ひびきの2-5 北九州 学術研究都市 内情	【IT】	LSI 集積回路設計自動化ツールEDA (Electric Design Automation)の研究開発を、北九州市立大学、早稲田大学との産学連携によるコア技術を活用しながら行う。 他						

報技術
高度化
センタ
ー

機関名：新日鐵化学株式会社

施設名	所在地	特定分野	施設の概要
総合研究 所	北九州 市戸畑 区大字 中原先 の浜4 6 - 8 0	【IT】 【ナノ】 【環境・ エネルギー】	製鐵プロセスから生み出される芳香族資源。これらを最大限に活用し、豊かな未来社会の実現に必要な素材の継続的供給を使命として、エレクトロニクス、エネルギー、および健康・環境・エコロジー領域でマテリアルソリューション型商品の開発を行う。 【IT】エンジニアリング技術、CEA（構造解析。流動解析）計算機化学をベースに、プロセス設計から分子設計まで、新製品開発の促進を図る。他 【ナノ】芳香族化学を活用した機能性モノマー等の研究開発を行う。他 【環境・エネルギー】炭素材料開発で培った原料開発技術・組織制御技術と石炭系炭素資源の融合により新規エネルギー関連分野の研究開発を行う。他

上記に記載した施設は全て当該研究分野の中核施設である。